
マグ男

ルエリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マグ男

【著者名】

ルエリ

【Zコード】

Z2215BA

【あらすじ】

ある人の初夢です

皆さんはどんな初夢を？

1月1日の初夢

そいつは、ただのゲームセンターで取ったマグロだった。
まさか、こんなことになるとは。。。

それは、従妹とゲームセンターに行つたことだつた。
？？？「^{めみ}愛ちゃん、それなに？」

従妹の夏が聞いたのは、ゲームセンターで取った、マグロの「」ことだ
つた

愛「」れ、マグロだよ~」

夏「く~、台車もとつたんだ」

愛「うん」

愛のお父さん「名前は？」

愛「う~ん」

愛のお父さん「マグ男だな」

愛「いいね~それ、今年の私の相棒だね」

夏「去年の相棒は？」

愛「わからん」

家に帰ると、私はおもちゃのちいさい台車にマグ男を乗せて、夏の弟と遊んだ。

愛「ちよー楽しいわ」

愛は、ケータイを取り出して、妹の実^{みき}にメールでマグ男のことを書いた。

『ゲームセンターで、マグ男ゲット!、今年の相棒であり、彼氏である!』

そして、10分ぐらいしたら返事が返ってきた。

『お幸せに』

夏のお母さん「お幸せにだつて、アハハハハ」

「えー···。」

そして、愛が寝た時

愛「！？」

そこに立っていたのは、マグ男の顔して、首から下はスーツの男が立っていた。

マグ男「よう、俺のハニー」

愛 - マケ男! ?

「タニヤ、ハサウエイ、おまえの車は乗っていい。」

マグ男「ほらほらほら

バ
サ

愛「ハアハアハアハア」

時計を見てみると、ちょうどの時だった。

愛
初夢か
・
・
・
・
ねよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2215ba/>

マグ男

2012年1月5日18時07分発行